

平成27年白浜町議会第1回定例会 会議録(第1号)

1. 開 会 平成27年3月2日 白浜町議会第1回定例会を白浜町役場
議場において10時00分開会した。

1. 開 議 平成27年3月2日 10時13分

1. 閉 議 平成27年3月2日 14時44分

1. 延 会 平成27年3月2日 14時44分

1. 議員定数 14名

1. 応招及び不応招議員の氏名

応招議員 14名 その議席番号及び氏名は、次のとおりである。

1番	溝口	耕太郎	2番	三倉	健嗣
3番	辻	成紀	4番	岡谷	裕計
5番	堀	匠	6番	長野	莊一
7番	水上	久美子	8番	楠本	隆典
9番	西尾	智朗	10番	廣畑	敏雄
11番	古久保	恵三	12番	南	勝弥
13番	玉置	一	14番	丸本	安高

1. 出席及び欠席議員の氏名

出席議員 14名 その議席番号及び氏名は、次のとおりである。

1番	溝口	耕太郎	2番	三倉	健嗣
3番	辻	成紀	4番	岡谷	裕計
5番	堀	匠	6番	長野	莊一
7番	水上	久美子	8番	楠本	隆典
9番	西尾	智朗	10番	廣畑	敏雄
11番	古久保	恵三	12番	南	勝弥
13番	玉置	一	14番	丸本	安高

欠席議員 なし

1. 職務のため議場に出席した事務局職員の職氏名は、次のとおりである。

事務局長 泉 芳明 事務主査 田中 健介

1. 地方自治法第121条の規定により、議場に出席した者の職氏名は、次のとおりである。

町長	井 澗	誠	副町長	林	一 勝
教育長	鈴 木	勇	会計管理者	大 谷	博 美
富田事務所長					
兼農林水産課長	瀬 見	幸 男	日置川事務所長	青 山	茂 樹
総務課長	田 井	郁 也	税 務 課 長	高 田	義 広
民生課長	中 村	貴 子	住民保健課長	三 栖	健 次
生活環境課長	坂 本	規 生	観 光 課 長	古 守	繁 行
建設課長	笠 中	康 弘	上下水道課長	堀 本	栄 一
国体推進課長	廣 畑	康 雄	消 防 長	古 川	泰 造
教育委員会			日置川事務所		
教育次長	寺 脇	孝 男	地籍調査室長	中 本	敏 也
総務課副課長	榎 本	崇 広			

1. 議事日程

- 日程第1 会議録署名議員指名について
- 日程第2 会期の決定について
- 日程第3 報告第2号 専決処分の報告について
- 日程第4 報告第3号 専決処分の報告について
- 日程第5 議案第4号 専決処分の承認について
- 日程第6 議案第5号 専決処分の承認について
- 日程第7 議案第6号 専決処分の承認について
- 日程第8 議案第7号 土地の貸付について
- 日程第9 議案第8号 工事請負契約の締結について
- 日程第10 議案第9号 白浜町テニスコートの指定管理者の指定について
- 日程第11 議案第10号 白浜町椿地域振興施設椿はなの湯の指定管理者の指定について
- 日程第12 議案第11号 白浜町手数料徴収条例の一部を改正する条例について
- 日程第13 議案第12号 白浜町行政手続条例の一部を改正する条例について
- 日程第14 議案第13号 白浜町職員の給与等に関する条例等の一部を改正する条例について
- 日程第15 議案第14号 白浜町各種基金条例の一部を改正する条例について
- 日程第16 議案第15号 白浜町報酬及び費用弁償等条例等の一部を改正する条例について
- 日程第17 議案第16号 白浜町教職員住宅管理条例の一部を改正する条例について
- 日程第18 議案第17号 白浜町学童保育所設置条例の一部を改正する条例について
- 日程第19 議案第18号 白浜町教育長の職務に専念する義務の特例に関する条例の

		制定について
日程第 2 0	議案第 1 9 号	白浜町立幼稚園条例及び白浜町立保育園条例の一部を改正する条例について
日程第 2 1	議案第 2 0 号	白浜町保育園保育の実施に関する条例を廃止する条例について
日程第 2 2	議案第 2 1 号	白浜町介護保険条例の一部を改正する条例について
日程第 2 3	議案第 2 2 号	白浜町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例及び白浜町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について
日程第 2 4	議案第 2 3 号	白浜町指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の制定について
日程第 2 5	議案第 2 4 号	白浜町地域包括支援センターの人員及び運営に関する基準を定める条例の制定について
日程第 2 6	議案第 2 5 号	白浜町ひとり親家庭医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例について
日程第 2 7	議案第 2 6 号	白浜町公衆便所条例の一部を改正する条例について
日程第 2 8	議案第 2 7 号	白浜町白浜駅前駐車場条例の制定について
日程第 2 9	議案第 2 8 号	白浜町下水道条例の一部を改正する条例について
日程第 3 0	議案第 2 9 号	白浜町火災予防条例の一部を改正する条例について
日程第 3 1	議案第 3 0 号	白浜町特定用途制限地域内における建築物等の用途の制限に関する条例の制定について
日程第 3 2	議案第 3 1 号	平成 2 6 年度白浜町一般会計補正予算（第 9 号）議定について
日程第 3 3	議案第 3 2 号	平成 2 6 年度白浜町国民健康保険事業特別会計補正予算（第 3 号）議定について
日程第 3 4	議案第 3 3 号	平成 2 6 年度白浜町簡易水道事業特別会計補正予算（第 3 号）議定について
日程第 3 5	議案第 3 4 号	平成 2 6 年度白浜町下水道事業特別会計補正予算（第 3 号）議定について
日程第 3 6	議案第 3 5 号	平成 2 7 年度白浜町一般会計予算議定について
日程第 3 7	議案第 3 6 号	平成 2 7 年度白浜町国民健康保険事業特別会計予算議定について
日程第 3 8	議案第 3 7 号	平成 2 7 年度白浜町後期高齢者医療特別会計予算議定について
日程第 3 9	議案第 3 8 号	平成 2 7 年度白浜町介護保険特別会計予算議定について
日程第 4 0	議案第 3 9 号	平成 2 7 年度白浜町住宅資金貸付事業特別会計予算議定に

- ついて
- 日程第 4 1 議案第 4 0 号 平成 2 7 年度白浜町土地取得特別会計予算議定について
- 日程第 4 2 議案第 4 1 号 平成 2 7 年度白浜町健康交流拠点施設事業特別会計予算議定について
- 日程第 4 3 議案第 4 2 号 平成 2 7 年度白浜町簡易水道事業特別会計予算議定について
- 日程第 4 4 議案第 4 3 号 平成 2 7 年度白浜町農業集落排水事業特別会計予算議定について
- 日程第 4 5 議案第 4 4 号 平成 2 7 年度白浜町下水道事業特別会計予算議定について
- 日程第 4 6 議案第 4 5 号 平成 2 7 年度白浜町水道事業特別会計予算議定について
- 日程第 4 7 議案第 4 6 号 平成 2 7 年度白浜町土地開発公社事業計画及び会計予算の提出について
- 追加日程第 4 8 白浜町議会特別委員会設置について

1. 会議に付した事件

日程第 1 から追加日程第 4 8

1. 会議の経過

○議 長

皆さん、おはようございます。

ただいまから、白浜町議会平成 2 7 年第 1 回定例会を開会いたします。

本日は議場内での写真撮影を許可しております。

開議に先立ち、表彰状の伝達式を行います。

去る 2 月 6 日に開催されました全国町村議会議長会第 6 6 回定期総会において、議員として 1 5 年以上在職し功労のあった南議員が自治功労者として栄えある表彰を受けられましたので、ここにご報告申し上げます。

議長を交代します。

休憩します。

(休憩 1 0 時 0 0 分 再開 1 0 時 0 1 分)

(議長 降壇)

(副議長 議長席へ)

○副 議 長

議長を交代しました。

再開します。

ただいまから表彰状の伝達式を行います。

南議員、演壇の前へお願いします。

(南議員 演壇前へ)

(議長から表彰状伝達)

(拍手)

○副 議 長

ここで、議員を代表して岡谷議長からお喜びの言葉がございます。

4 番 岡谷君（登壇）

○4 番

議員を代表いたしまして、一言お喜びの言葉を申し上げます。

去る2月6日の全国町村議会議長会第66回定期総会におきまして、南議員に15年以上在職、地方自治功労者として栄えある表彰が贈られ、ただいまその伝達が行われたところでございます。

このことは、私たち白浜町議会にとりましても大きな誇りであると同時に、南議員が議会活動を通してこれまでに尽くされてきました確かな足跡であると思えます。

現在、いろんな場で地方主権に具体化が議論されていますが、こうした背景にあって、地方議会に課せられる責任はますます重要になってくるものと考えてございます。

どうか、南議員におかれましては、今後もお健康に十分ご留意いただきますとともに、これまで培われました豊富な経験と識見を生かされ、町政発展と議会制民主主義の高揚になお一層のご活躍をいただきますことをお願い申し上げます、議員を代表してのお喜びの言葉といたします。

本当におめでとうでございます。

(拍手)

○副 議 長

次に、南議員からご挨拶がございます。

12番 南君（登壇）

○12 番

一言お礼のご挨拶を申し上げます。

ただいま町議会議員在職15年ということで、伝統ある全国町村議会議長会におきまして表彰を受けましたことは私にとりまして大変光栄であり、大いなる喜びと感激を覚える次第でございます。

また、ただいま岡谷議長から身に余るお祝いの言葉をいただき誠にありがとうございます。こうした光栄に浴するのにも、先輩・同僚議員、そしてまた、町当局の皆さま、町民の皆さまの温かいご指導ご厚情の賜であると考えてございます。この場をお借りしまして心から感謝を申し上げる次第でございます。

思い起こせば、議員在職15年の間にいろんなことがございました。議員の活動の中で、時には住民の方から町の事業を妨害したということで裁判を起されたこともございましたし、また、新聞の折り込みやいろんなところで誹謗中傷も受けたこともございました。しかし、私なりに信念を通したつもりでございます。

私は今幸いにも健康でございます。二十歳の頃に一度けがで入院をしたことがございますが、現在まで医者にかかることがあっても、入院したことがございません。

残る議員任期があと3年ありますけれども、これからも町政の発展のため、また議会の発展のために誠心誠意全力をあげて努力してまいりたいと思えます。

どうか皆さま方には今後も引き続き、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

本日はどうもありがとうございました。

(拍手)

○副 議 長

以上をもって表彰状の伝達式を終わります。

議長を交代します。

休憩します。

(休憩 10 時 09 分 再開 10 時 10 分)

(副議長 降壇)

(議長 議長席へ)

○議 長

議長を交代しました。

再開します。

日程に入る前に、事務局長から諸報告を行います。

番外 事務局長 泉君

○番 外 (事務局長)

諸報告を行います。

ただいまの出席議員は14名であります。

本定例会の会議予定につきましては、去る2月23日の議会運営委員会でご協議いただきました。その結果をご報告し、ご了承いただきたいと思います。

会期につきましては、本日から3月20日までの19日間を予定しております。

開催日につきましては、第2日を3月11日、一般質問。第3日を3月12日、一般質問。2日目、3日目の開議時間は9時30分とさせていただきます。第4日を3月13日、議案審議。第5日を3月20日、議案審議を予定しております。

一般質問通告の締め切りは、申し合わせにより、3月4日木曜日午後3時までとしております。

第1日の議事日程は、申し合わせにより、提案理由の説明にとどめるということになっていますが、今議会においては当局からの申し出により、日程第9 議案第8号 工事請負契約の締結については本日、審議を行うことになりました。その他の議案については、提案理由の説明にとどめたいと思いますのでご了承をお願いします。

各予算案件に関しまして、補正予算は年度末の執行期限等に関係することから、本会議で先に審議を行い、当初予算につきましては、申し合わせにより、予算審査特別委員会を設置して審議をお願いすることになります。

また、特別委員会の設置については、議長発議で行いたいと思いますので、ご了承をお願いします。

日程第36から日程第47の当初予算に関する議案第35号から議案第46号につきましては、特別委員会においてそれぞれ補足説明が行われますので、本日の補足説明は省略いたします。

地方自治法第121条の規定による説明員の出席要求並びに閉会中の議員活動報告をお手元に配付しております。

会議規則第128条の規定による議員派遣結果報告書をお手元に配付しております。

本日、延会後に全員協議会、予算審査特別委員会の開催を予定していますので、よろしく
お願いします。

以上で、諸報告を終わります。

○議 長

諸報告が終わりました。

ご了承のほどよろしくお願い申し上げます。

これより、本日の会議を開きます。

(1) 日程第1 会議録署名議員指名について

議長は会議規則第126条の規定により、本定例会の会議録署名議員を次のとおり指名
した。

8 番 楠 本 隆 典 9 番 西 尾 智 朗

(2) 日程第2 会期の決定について

○議 長

日程第2 会期の決定についてを議題といたします。

会期は本日3月2日から3月20日までの19日間といたしたいと思えます。

これにご異議ありませんか。

(異議なしの声あり)

○議 長

異議なしと認めます。

従って、本定例会の会期は本日から3月20日までの19日間と決定いたしました。

(3) 日程第3 報告第2号 専決処分の報告について

日程第4 報告第3号 専決処分の報告について

日程第5 議案第4号 専決処分の承認について

日程第6 議案第5号 専決処分の承認について

日程第7 議案第6号 専決処分の承認について

日程第8 議案第7号 土地の貸付について

日程第9 議案第8号 工事請負契約の締結について

日程第10 議案第9号 白浜町テニスコートの指定管理者の指定について

日程第11 議案第10号 白浜町椿地域振興施設椿はなの湯の指定管理者の指定に
ついて

日程第12 議案第11号 白浜町手数料徴収条例の一部を改正する条例について

日程第13 議案第12号 白浜町行政手続条例の一部を改正する条例について

日程第14 議案第13号 白浜町職員の給与等に関する条例等の一部を改正する条
例等について

日程第15 議案第14号 白浜町各種基金条例の一部を改正する条例について

- 日程第 16 議案第 15 号 白浜町報酬及び費用弁償等条例等の一部を改正する条例
について
- 日程第 17 議案第 16 号 白浜町教職員住宅管理条例の一部を改正する条例につい
て
- 日程第 18 議案第 17 号 白浜町学童保育所設置条例の一部を改正する条例につい
て
- 日程第 19 議案第 18 号 白浜町教育長の職務に専念する義務の特例に関する条例
の制定について
- 日程第 20 議案第 19 号 白浜町立幼稚園条例及び白浜町立保育園条例の一部を改
正する条例について
- 日程第 21 議案第 20 号 白浜町保育園保育の実施に関する条例を廃止する条例に
ついて
- 日程第 22 議案第 21 号 白浜町介護保険条例の一部を改正する条例について
- 日程第 23 議案第 22 号 白浜町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び
運営に関する基準を定める条例及び白浜町指定地域密着
型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに
指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のため
の効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部
を改正する条例について
- 日程第 24 議案第 23 号 白浜町指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに
指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支
援の方法に関する基準を定める条例の制定について
- 日程第 25 議案第 24 号 白浜町地域包括支援センターの人員及び運営に関する基
準を定める条例の制定について
- 日程第 26 議案第 25 号 白浜町ひとり親家庭医療費の支給に関する条例の一部を
改正する条例について
- 日程第 27 議案第 26 号 白浜町公衆便所条例の一部を改正する条例について
- 日程第 28 議案第 27 号 白浜町白浜駅前駐車場条例の制定について
- 日程第 29 議案第 28 号 白浜町下水道条例の一部を改正する条例について
- 日程第 30 議案第 29 号 白浜町火災予防条例の一部を改正する条例について
- 日程第 31 議案第 30 号 白浜町特定用途制限地域内における建築物等の用途の制
限に関する条例の制定について
- 日程第 32 議案第 31 号 平成 26 年度白浜町一般会計補正予算（第 9 号）議定に
ついて
- 日程第 33 議案第 32 号 平成 26 年度白浜町国民健康保険事業特別会計補正予算
（第 3 号）議定について
- 日程第 34 議案第 33 号 平成 26 年度白浜町簡易水道事業特別会計補正予算（第
3 号）議定について
- 日程第 35 議案第 34 号 平成 26 年度白浜町下水道事業特別会計補正予算（第 3
号）議定について

日程第 3 6	議案第 3 5 号	平成 2 7 年度白浜町一般会計予算議定について
日程第 3 7	議案第 3 6 号	平成 2 7 年度白浜町国民健康保険事業特別会計予算議定について
日程第 3 8	議案第 3 7 号	平成 2 7 年度白浜町後期高齢者医療特別会計予算議定について
日程第 3 9	議案第 3 8 号	平成 2 7 年度白浜町介護保険特別会計予算議定について
日程第 4 0	議案第 3 9 号	平成 2 7 年度白浜町住宅資金貸付事業特別会計予算議定について
日程第 4 1	議案第 4 0 号	平成 2 7 年度白浜町土地取得特別会計予算議定について
日程第 4 2	議案第 4 1 号	平成 2 7 年度白浜町健康交流拠点施設事業特別会計予算議定について
日程第 4 3	議案第 4 2 号	平成 2 7 年度白浜町簡易水道事業特別会計予算議定について
日程第 4 4	議案第 4 3 号	平成 2 7 年度白浜町農業集落排水事業特別会計予算議定について
日程第 4 5	議案第 4 4 号	平成 2 7 年度白浜町下水道事業特別会計予算議定について
日程第 4 6	議案第 4 5 号	平成 2 7 年度白浜町水道事業特別会計予算議定について
日程第 4 7	議案第 4 6 号	平成 2 7 年度白浜町土地開発公社事業計画及び会計予算の提出について

○議 長

日程第 3 報告 2 号から日程第 4 7 議案第 4 6 号までの 4 5 件を一括議題とします。
町長から、挨拶並びに提案理由の説明を求めます。

番外 町長 井潤君（登壇）

○番 外（町 長）

本日、平成 2 7 年第 1 回定例会を招集致しましたところ、議員各位には、公私共に大変ご多忙のなか、ご出席を頂きまして誠にありがとうございます。

上程致しました諸議案の提案理由の説明に先立ちまして、一言ご挨拶を申し上げます。

冒頭に、このたび南勝弥議員におかれましては、白浜町議員として、永年にわたり、地域社会の発展と地方自治の振興に尽くされたご功績により、全国町村議会議長会から栄えある自治功労者表彰を受けられました。

心からお祝いを申し上げます。

今後とも、白浜町勢伸展のため、より一層のご活躍を祈念すると共に、ご指導賜りますようお願い致します。

さて、昨年末の 1 2 月 2 4 日に第 3 次安倍内閣が発足し、同月 2 7 日に閣議決定された地方への好循環拡大に向けた緊急経済対策において、地方創生の具体的な施策が示されました。景気の現状として、安倍内閣では、これまで、大胆な金融政策、機動的な財政政策、民間投資を喚起する成長戦略の三本の矢からなる経済政策を一体的に推進する中で、有効求人倍率の高水準や経常利益の過去最高水準など経済の好循環が生まれ始めています。しかしながら、

実質GDP成長率が2四半期連続でマイナスとなるなど、景気は緩やかな回復基調が続いているものの、個人消費に弱さが見られ、こうした景気動向の背景には、消費税の駆け込み需要の反動減、夏の天候不順の影響、円安による輸入物価の上昇、さらには、消費税引上げの影響を含めた物価の上昇に家計の所得の増加が追いついていないことが要因と考えられており、これらが、低所得者層や子育て世帯等の家計や、地方の中小企業等に影響を及ぼしているとされています。

また、地域ごとに景気回復にばらつきがみられ、特に、人口減・高齢化やグローバル化への対応の遅れなどの中長期的な課題を抱える地方においては、経済対策の効果がなかなか行き渡らず、経済の好循環の実現が十分に進展していないとされています。

今般発出された経済対策では、経済の脆弱な部分に的を絞り、かつスピード感をもって対応を行うことで、経済の好循環を確かなものとするとともに、地方にアベノミクスの成果を広く行き渡らせることを目指し、地域の実情に配慮しつつ、消費を喚起する、しごとづくりなど地方が直面する構造的な課題への実行ある取組を通じて地方の活性化を促す、災害復旧等の緊急対応や復興を加速化する、という3点に重点を置いて取りまとめられています。

こうした経済対策を実行に移すため、先月、国において平成26年度補正予算が成立しました。この予算は、地方への好循環拡大に向けた緊急経済対策の実行に伴う国費として、3兆5,289億円が措置されており、なかでも、生活者への支援、生活環境の整備のための交付金や、まち・ひと・しごとの創生に向けた総合戦略の先行的実施の交付金につきまして、当町にも一定の交付額が示されており、現在各課で事業実施に向けて計画に取り組んでいるところでございます。

国が示す交付金の目的にそって、迅速に執行する地域消費喚起・生活支援型の事業と地方の活性化を促す地方創生先行型の事業に分け、今議会に提案できるよう、早急に予算編成を進めているところでございます。

平成27年度を初年度とする地方創生の推進においては、2008年に始まった人口減少が今後加速的に進むことが予測され、人口減少は地方から始まり、都市部へ広がり経済社会に対して大きな重荷となることが懸念されています。また、東京圏への過度の人口の集中が日本全体の人口減少に結び付いているとしており、将来にわたって「活力ある日本社会」を維持するため、人口減少に歯止めをかけ、2060年に1億人程度の人口を確保することを見込み、人口の安定化と生産性の向上を図り、50年後も実質GDP成長率が1.5%~2%程度維持されるとしています。

この目標に向け、東京一極集中の是正、若い世代の就労・結婚・子育ての希望の実現、地域の特性に即した地域課題の解決を3つの基本的視点として、国民の希望の実現に全力を注ぐことが重要であり、地方創生は、日本の創生であり、地方と東京圏がそれぞれの強みを活かし、日本全体を引っ張っていくことが、まち・ひと・しごと創生「長期ビジョン」が目指す将来の方向としています。

国では、総合戦略として、新年度の2015から2019年度の5か年の政策目標・施策を策定することとしており、同時に地方においては、地方版総合戦略として、地域の人口動向や産業実態等を踏まえ、2015から2019年度の5か年の政策目標・施策を策定することとなっております。

それぞれの地方が独自の地方戦略を掲げ、地方創生に取り組むことにより、将来的に4.1%

まで上昇が見通されている高齢化率は、出生率の上昇により2050年の35.3%をピークとして、長期的には27%程度まで低下することが推計されています。

先月、2014年10月～12月期の実質GDP成長率が3四半期ぶりにプラス成長となったことが示され、国会において、安倍首相は、平成27年度予算案と平成26年度補正予算を通じて景気回復の実感を全国津々浦々に届けていきたい旨を述べられました。

当町におきましても、過疎化、高齢化の問題は町の長期ビジョンにおいて避けることのできない最も重要な課題であり、国、県の動向や、周辺市町との連携に重点をおきながらも、当町独自の総合戦略の策定に努めたいと考えてございます。

策定にあたっては、国の「地方創生コンシェルジュ制度」や「地域経済分析システム」などの人的支援、情報支援を活用しながら、幅広い見地から多くの意見を頂いて、当町の特色や地域資源を生かして、住民に身近な施策を幅広く盛り込んでいきたいと考えてございます。施策の実施にあたっては、国の切れ目なく展開される財政支援や、県の戦略や施策を効果的に発揮できるよう連携を図りながら実施したいと考えてございます。

合併10周年を迎えるにあたり、まちの将来像である「輝きとやすらぎと交流のまち白浜」の充実に向けましては、なかでも、安心安全な暮らしの実現により、住み慣れた地域で「やすらぎ」を感じられる生活を送れることをテーマとして、取り組んでいるところでございますが、2011年3月11日の日本周辺では観測史上最大となる東北地方太平洋沖地震に伴い、発生した大津波による被害は、世界銀行の推計で自然災害による経済損失額としては史上1位と報道されるなど、財産の被害だけでなく、多くの方々が犠牲になりました。

この東日本大震災を教訓として、和歌山県では、地震津波対策として、昨年10月に「東海・東南海・南海地震の3連動地震」及び「南海トラフ巨大地震」の津波浸水想定に基づき津波避難困難地域が公表されました。

県内における「南海トラフ巨大地震」の津波避難困難地域については、12市町が抽出され、当町では11地区が対象となっています。津波避難困難地域すべてを解消することは困難ではありますが、今後は、ワークショップ等を開催し、地域住民の皆さんや防災関係機関のご意見、協力を賜り、津波対策案について検討して参りたいと考えています。

また、震災時において、防災行政無線は情報伝達手段として最も重要ではありますが、設備の老朽化や電波法の技術基準の改正により、アナログ方式からデジタル方式に切り替える必要があることから、設備を一新するよう計画を進めて参ります。

こうした防災対策を推進することで、住み慣れた地域で「やすらぎ」を感じて頂き、同時に、地域や世代を超えて、多くの方が「交流」し、住民や来訪者が共に笑顔あふれるつながりを持つまちづくりになるものと考えてございます。

町の主要産業である観光につきましては、2003年に国が実施したビジット・ジャパン・キャンペーンを契機に、近年、特に増加している外国人旅行者への環境整備を進めることが必要不可欠であり、インバウンド対策として、無料Wi-Fi接続サービスの整備や、パンフレットなどの多言語表示への転換を進めると同時に、外国人旅行者の誘致活動を積極的に進めます。

また、昨年夏の天候不順による観光産業への影響が残ることから、国の経済対策を活用し、前倒しした地域消費喚起に努めることとしています。

新たな集客の取組みとして昨年第1回目として開催された南紀白浜トライアスロン大会は、

今年も開催する運びとなりました。

これまでにない民間主導型のイベントであり、白浜町のイベントとして定着し、今後とも継続できる安定したイベントとなるよう、サポートして参ります。

本年開催される、「紀の国わかやま国体」は、9月26日から10月6日までの11日間の日程で和歌山県下各地で競技が行なわれます。

当町では、9月26日に卓球競技が始まり、翌日27日にソフトテニス競技、10月3日には空手道競技が始まり、10月5日まで行う予定です。

これまで、白浜町テニスコート、白浜会館、総合体育館の整備が完了してございますが、選手が競技に集中できる環境整備や、来場者の利便性を向上させる整備などきめ細やかな整備を大会開催までに完成させ、万全な体制で本番を迎えたいと思います。

新年度に入ると、大会の開催に向けた様々な取組みが行なわれることとなりますが、実行委員会の皆様をはじめ、町民の皆様やボランティアの皆様と共に、大会が盛会に実施できるようご協力をお願い申し上げます。

さて、平成27年度の当初予算編成にあたっては、健全で持続可能な財政運営を念頭におきながらも、防災、福祉、子育て、医療、観光、環境及び教育分野における各種事業に対し、可能な限りの予算措置に取り組みました。

一般会計予算の歳入のうち、町税については長引く景気低迷の影響などにより減少傾向が続いており、個人住民税では前年度比△1.9%、法人町民税については、税率引き下げの影響から前年度比△11.6%、固定資産税については、地価の下落等に伴い、前年度比△1.2%となり、税込総額では前年度比△2.4%、7千6百万円減の30億9千3百万円を見込んでいます。

また、税込と並んで町の基幹収入でもある地方交付税は、国の地方財政計画において、前年度に引続き減少となることが示されていますが、自治体共同クラウド事業導入及びコミュニティバス運行事業に伴う増額を見込み、総額では前年度比+1.5%、5千4百万円増の35億8千万円を見込んでいます。

地方債では、財源不足に対処するため、臨時財政対策債の発行予定額を4億6千8百万円としたほか、教育関連施設などの大型事業の財源に起債を活用したことから、町債全体では前年度比+43.1%、7億1百万円増の23億2千7百万円となりました。

起債に当たっては、財政負担の軽減を図るため、全国防災事業債、緊急防災・減災事業債、合併特例事業債及び過疎対策事業債など、元利償還金に対し、交付税算入措置のある有利な起債事業の活用に取り組んでいるところでございます。

各種譲与税、交付金は、自動車取得税率の引下げに伴う自動車取得税交付金の減収が見込まれる一方、地方消費税交付金の平年度化に伴う増加などにより、総額で、+14.3%、5千8百万円増の4億6千万円を見込んでいます。

歳入全体では自主財源が35.4%、依存財源が64.6%の構成割合となっており、引続き地方交付税を中心とする依存財源に大きく影響を受ける状況となっています。

まず、予算規模ですが、総額は、127億9千1百万円でございます。

前年度と比較しまして10億2千1百万円、8.7%の増加となっています。

歳入では、自主財源は45億3,315万1千円で、前年度と比較しまして8,772万6千円の増加となっています。

次に、依存財源は82億5,784万9千円で、その主なものは地方交付税35億8千万円、前年度と比較しまして5,400万円の増加となっており、町債で23億2,710万円、前年度と比較しまして7億130万円の増加となっています。

歳出では、人件費、扶助費、公債費の義務的経費は51億370万3千円となっており、そのうち人件費が24億8,918万3千円でございます。

投資的経費は22億2,852万円、内、普通建設事業費は22億2,602万円となっています。その他物件費等につきましては54億5,877万7千円でございます。

予算規模が過去最大となり、今議会で追加補正を予定しています平成26年度一般会計の経済対策関連予算とを併せ新年度で実施することとなります。

地域経済の好循環を確かなものとするため、消費喚起施策をはじめとして、早急な事業の実施に努めて参ります。

一方、こうした財政事情の厳しい中、課題として取組んで参りました未収債権の回収につきましては、過去2年間において、未収債権回収準備室を設置し、債権回収に係る手続き等を調査研究して参りましたが、新年度からは、債権回収推進室に改め、より専門的な研修等を進め、債権回収に携わる担当者等の知識を深めるとともに、各課が抱える課題を連絡調整しながら総合的に推進して参ります。

新年度は、継続する課題や新たな施策、国体の実施、国勢調査、低所得者・子育て世帯への給付金等多くの事業を計画してございますが、各種施策や事務事業の遂行に職員共々努めて参りますので、今後とも、議員各位の、なお一層のご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

また、平成26年第4回定例会以降、次の方からご寄付を頂きましたのでご報告し、御礼に代えさせていただきます。(敬称略) 環境保全基金へ 環境保全基金募金箱への寄附金

さて、本議会においてご審議をお願い致します案件は、専決処分の報告に関する事項2件、専決処分の承認に関する事項3件、土地の貸付に関する事項1件、工事請負契約に関する事項1件、指定管理者の指定に関する事項2件、条例の一部改正に関する事項14件、条例の廃止に関する事項1件、条例の制定に関する事項5件、平成26年度一般会計及び特別会計補正予算議定4件、平成27年度一般会計及び特別会計予算議定11件、平成27年度白浜町土地開発公社事業計画及び会計予算の提出に関する事項1件であり、必要な議案を提出したところでございます。

なお、予定議案と致しまして、地域支援交付金事業に係る平成26年度一般会計補正予算議定1件、白浜町教育委員会委員の任命に関する事項1件、白浜町固定資産評価審査委員会委員の選任に関する事項3件がございます。

本議会においてご審議をお願い致します案件の提案理由について順次ご説明申し上げます。

報告第2号及び第3号の専決処分の報告につきましては、公用車の運転中に発生した物損事故について専決処分したので、報告するものでございます。

議案第4号～第6号の専決処分の承認につきましては、選挙ポスター用の掲示板が飛散したことにより発生した物損事故について専決処分したので、これを報告し、承認を求めるものでございます。

議案第7号 土地の貸付につきましては、ゴルフ場用地として貸付けしたいので、提案するものでございます。

議案第8号 工事請負契約の締結につきましては、白浜第一小学校建設等工事について契約を締結したいので、提案するものでございます。

議案第9号 白浜町テニスコートの指定管理者の指定につきましては、指定管理者を指定したいので、提案するものでございます。

議案第10号 白浜町椿地域振興施設椿はなの湯の指定管理者の指定につきましては、指定管理者を指定したいので、提案するものでございます。

議案第11号 白浜町手数料徴収条例の一部を改正する条例につきましては、鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律の一部改正に伴い、関係規定を改正したいので、提案するものでございます。

議案第12号 白浜町行政手続条例の一部を改正する条例につきましては、行政手続法の一部改正に伴い、関係規定を改正したいので、提案するものでございます。

議案第13号 白浜町職員の給与等に関する条例等の一部を改正する条例につきましては、給料月額を改定し、関係規定を改正したいので、提案するものでございます。

議案第14号 白浜町各種基金条例の一部を改正する条例につきましては、庁舎整備基金の名称及び目的を改めたいので、提案するものでございます。

議案第15号 白浜町報酬及び費用弁償等条例等の一部を改正する条例につきましては、地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部改正に伴い、関係規定を改正したいので、提案するものでございます。

議案第16号 白浜町教職員住宅管理条例の一部を改正する条例につきましては、市江教員住宅の老朽化による廃止に伴い、関係規定を改正したいので、提案するものでございます。

議案第17号 白浜町学童保育所設置条例の一部を改正する条例につきましては、児童福祉法の一部改正に伴い、関係規定を改正したいので、提案するものでございます。

議案第18号 白浜町教育長の職務に専念する義務の特例に関する条例の制定につきましては、地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部改正に伴い、教育長の職務に専念する義務の特例に関し必要な事項を定めたいので、提案するものでございます。

議案第19号 白浜町立幼稚園条例及び白浜町立保育園条例の一部を改正する条例につきましては、子ども・子育て支援法の制定に伴い、関係規定を改正したいので、提案するものでございます。

議案第20号 白浜町保育園保育の実施に関する条例を廃止する条例につきましては、児童福祉法の一部改正に伴い、保育の実施理由については子ども・子育て支援法施行規則において定められたため、提案をするものでございます。

議案第21号 白浜町介護保険条例の一部を改正する条例につきましては、介護保険法施行令の一部改正に伴い、関係規定を改正したいので、提案するものでございます。

議案第22号 白浜町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例及び白浜町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例につきましては、介護保険法の一部改正に伴い、関係規定を改正したいので、提案するものでございます。

議案第23号 白浜町指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の制定につきまし

ては、介護保険法の一部改正に伴い、関係規定を制定したいので、提案するものでございます。

議案第24号 白浜町地域包括支援センターの人員及び運営に関する基準を定める条例の制定につきましては、介護保険法の一部改正に伴い、関係規定を制定したいので、提案するものでございます。

議案第25号 白浜町ひとり親家庭医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例につきましては、児童扶養手当法施行令の一部改正に伴い、関係規定を改正したいので、提案するものでございます。

議案第26号 白浜町公衆便所条例の一部を改正する条例につきましては、新設した施設を追加し、移転した施設の位置を変更し、併せて一部施設の名称を変更したいので、提案するものでございます。

議案第27号 白浜町白浜駅前駐車場条例の制定につきましては、白浜町白浜駅前駐車場の設置及び管理に関し、必要な事項を定めたいので、提案するものでございます。

議案第28号 白浜町下水道条例の一部を改正する条例につきましては、下水道法施行令の一部改正に伴い、関係規定を改正したいので、提案するものでございます。

議案第29号 白浜町火災予防条例の一部を改正する条例につきましては、消防法施行令の一部改正に伴い、関係規定を改正したいので、提案するものでございます。

議案第30号 白浜町特定用途制限地域内における建築物等の用途の制限に関する条例の制定につきましては、特定用途制限地域内における建築物等の用途の制限を行なうための関係規定を制定したいので、提案するものでございます。

議案第31号 平成26年度白浜町一般会計補正予算（第9号）議定につきましては、既定の歳入歳出予算の総額から1億3,647万2千円を減額して、歳入歳出予算総額を127億4,338万3千円と決めました。

今回の補正の主なものと致しまして、（単位：万円未満四捨五入）

総務費につきましては、ふるさと白浜応援基金積立金 650万円。

民生費につきましては、児童手当 △1,700万円。

衛生費につきましては、公立紀南病院組合負担金 530万円。

農林水産業費につきましては、青年就農給付金 713万円、用土搬入整備工事費 △200万円、森林整備地域活動支援交付金 △137万円、綱不知漁港基本事業計画作成委託料 △318万円、海岸保全施設整備工事費 △500万円。

土木費につきましては、下水道事業特別会計繰出金 △105万円、急傾斜地崩壊対策費負担金 215万円。

教育費につきましては、白浜第一小学校建設事業費 △1億2,052万円。

災害復旧費につきましては、漁港施設災害復旧工事費 △836万円でございます。

その主な財源は、分担金及び負担金 △10万円、国庫支出金 △4,492万円、県支出金 △784万円、寄附金 650万円、繰入金 △641万円、町債 △8,370万円でございます。

また、白浜第一小学校建設事業の継続費補正、マイナンバー法対応例規整備事業他9件の繰越明許費及び義務教育施設整備事業の地方債補正を決めました。

議案第32号 平成26年度白浜町国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）議定に

つきましては、既定の歳入歳出予算の総額に146万5千円を追加して、歳入歳出予算総額を34億4,683万9千円と決めました。

議案第33号 平成26年度白浜町簡易水道事業特別会計補正予算(第3号)議定につきましては、繰越明許費470万円を決めました。

議案第34号 平成26年度白浜町下水道事業特別会計補正予算(第3号)議定につきましては、既定の歳入歳出予算の総額から649万8千円を減額して、歳入歳出予算総額を8億5,541万4千円と決めました。

議案第35号から議案第46号につきましては、平成27年度白浜町一般会計予算議定及び10件の特別会計予算議定と、平成27年度白浜町土地開発公社事業計画及び会計予算について提案するものでございます。

以下、一般会計における主な事業の概要を申し上げます。(単位:万円未満四捨五入)

総務費につきましては、

○ 本庁舎耐震改修事業	640万円
○ 庁舎等整備基金積立金	5,000万円
○ 合併10周年記念式典事業	604万円
○ 耐災害ネットワークシステム実証事業	209万円
○ コミュニティバス運行事業	1,095万円
○ JR白浜駅駐輪場整備事業	220万円
○ 白浜町勢要覧更新事業	350万円
○ 地上デジタル放送難視聴地域解消対策負担金	1,500万円
○ 地域振興基金積立金	1億1,470万円
○ 電算システム改修委託料	4,285万円
○ 基幹システム自治体共同クラウド化事業	6,113万円
○ 備蓄資機材整備事業	514万円
○ デジタル防災行政無線システム整備基本設計事業	1,000万円
○ 津波避難計画・津波避難対策緊急事業計画策定事業	1,410万円
○ 防災対策事業費補助金	600万円
○ 国体推進事業	2億6,617万円
○ 固定資産台帳整備事業	647万円
○ 固定資産税評価更新事業	500万円
○ 基幹統計事業	1,210万円

民生費につきましては、

○ 安心生活基盤構築事業	1,000万円
○ 自殺対策事業	630万円
○ 基幹相談支援センター機能強化事業	628万円
○ 地域活動支援センター事業	625万円
○ 障害者相談支援事業	670万円
○ 重度心身障害児(者)医療扶助費	5,541万円
○ 臨時福祉給付金事業	4,245万円
○ 子ども医療扶助費	5,578万円

○ 送迎車両運行管理事業	6 9 5 万円
○ ひとり親医療費扶助費	2, 4 9 7 万円
○ 子育て世帯臨時特例給付金事業	1, 1 0 3 万円
衛生費につきましては、	
○ 妊婦健康診査事業	1, 2 5 6 万円
○ 公益財団法人白浜医療福祉財団補助事業	6, 1 1 1 万円
○ がん検診推進事業	3 7 2 万円
○ 各種検診事業	1, 8 7 3 万円
○ 定期予防接種事業	4, 7 9 9 万円
○ 合併処理浄化槽設置整備事業費補助金	2, 5 1 4 万円
○ 公共施設整備基金積立金	3, 2 5 0 万円
○ 地域づくり基金積立金	3 2 9 万円
○ 最終処分場施設修繕事業	1, 6 0 0 万円
○ 紀南環境広域施設組合負担金	1 億2, 7 1 0 万円
労働費につきましては、	
○ 勤労者生活資金貸付金	3 0 0 万円
農林水産業費につきましては、	
○ 有害鳥獣駆除奨励補助金	1, 5 3 3 万円
○ 青年就農給付金	1, 6 5 0 万円
○ 中山間地域等直接支払交付金	1, 5 8 9 万円
○ 多面的機能支払事業交付金	9 1 8 万円
○ 三共揚水施設改修事業	4 3 0 万円
○ ため池ハザードマップ作成事業	1, 0 0 0 万円
○ 農村地域防災減災事業	5 6 3 万円
○ 県営ため池等整備事業	5 0 0 万円
○ 地域振興事業補助金	5 0 0 万円
○ 大地区作業道舗装工事	3 2 7 万円
○ 防火道開設事業	4, 0 0 0 万円
○ 松林保全対策事業	3 0 0 万円
○ 小規模治山事業	8 8 1 万円
○ 湯崎浜広場管理事業	1, 7 3 3 万円
○ 堅田漁港施設機能強化事業	1, 3 0 0 万円
○ 堅田漁港埋立免許申請事業	5 8 5 万円
○ 堅田漁港環境影響評価調査委託料	7 9 5 万円
○ 水産物供給基盤機能保全事業	1, 8 9 0 万円
○ 漁港整備事業	8 2 0 万円
観光費につきましては、	
○ 体験観光推進事業	6 3 0 万円
○ まちなか観光案内業務委託事業	7 0 0 万円
○ 観光協会等観光宣伝補助金	1, 8 0 0 万円

○ 向平キャンプ村施設改修事業	680万円
○ 放送設備備品費	218万円
○ 大型共同作業場整備基金積立金	200万円

土木費につきましては、

○ 橋梁長寿命化事業	1,715万円
○ 町道櫛ヶ峰権現谷線改良事業	3,000万円
○ 交通安全対策事業	395万円
○ 河床整備事業	2,691万円
○ 住宅耐震改修補助金	466万円
○ 都市下水路整備事業	2,300万円
○ 伊勢ヶ谷埋立事業	4,000万円
○ 平間下第二団地改修事業	2,550万円

消防費につきましては、

○ 署活系携帯無線機整備事業	450万円
○ 運搬車更新事業	440万円
○ 消防救急無線デジタル化事業	1億7,594万円
○ 指令業務共同運用負担金	3,103万円
○ 消防団車両更新事業	1,200万円
○ 消防団車庫建設事業	1,334万円

教育費につきましては、

○ 小学校施設整備工事費	920万円
○ 白浜第二小学校耐震化事業	2億2,257万円
○ 白浜第一小学校建設事業	12億2,501万円
○ 中学校施設整備工事費	750万円
○ 白浜町内埋蔵文化財活用事業	250万円
○ 西富田小学校区第二学童保育所建設事業	692万円

以上を新年度の一般会計における主な事業として定めました。

なお、詳細につきましては、担当課長からご説明を致しますので、ご審議の程よろしくお願ひ申し上げます。

○議 長

続いて、補足説明を許可します。

番外 観光課長 古守君（登壇）

○番 外（観光課長）

報告第2号 専決処分の報告について、議案書（P.1～5）に基づき、説明した。

○議 長

番外 税務課長 高田君（登壇）

○番 外（税務課長）

報告第3号 専決処分の報告について、議案書（P.6～10）に基づき、説明した。

○議 長

番外 総務課長 田井君（登壇）

○番 外（総務課長）

議案第4号 専決処分の承認について、議案書（P. 11～15）に基づき、説明した。

議案第5号 専決処分の承認について、議案書（P. 16～20）に基づき、説明した。

議案第6号 専決処分の承認について、議案書（P. 21～25）に基づき、説明した。

議案第7号 土地の貸付について、議案書（P. 26～28）に基づき、説明した。

○議 長

補足説明の途中ですが、暫時休憩します。

（休憩 11時18分 再開 11時25分）

○議 長

再開します。

番外 教育次長 寺脇君（登壇）

○番 外（教育次長）

議案第8号 工事請負契約の締結について、議案書（P. 29～32）に基づき、説明した。

○議 長

番外 日置川事務所長 青山君（登壇）

○番 外（日置川事務所長）

議案第9号 白浜町テニスコートの指定管理者の指定について、議案書（P. 33～34）に基づき、説明した。

○議 長

番外 農林水産課長 瀬見君（登壇）

○番 外（農林水産課長）

議案第10号 白浜町椿地域振興施設椿はなの湯の指定管理者の指定について、議案書（P. 35～36）に基づき、説明した。

議案第11号 白浜町手数料徴収条例の一部を改正する条例について、議案書（P. 37～40）に基づき、説明した。

○議 長

番外 総務課長 田井君（登壇）

○番 外（総務課長）

議案第12号 白浜町行政手続条例の一部を改正する条例について、議案書（P. 41～44）に基づき、説明した。

議案第13号 白浜町職員の給与等に関する条例等の一部を改正する条例について、議案書（P. 45～48）に基づき、説明した。

議案第14号 白浜町各種基金条例の一部を改正する条例について、議案書（P. 49～52）に基づき、説明した。

○議 長

番外 教育次長 寺脇君（登壇）

○番 外（教育次長）

議案第15号 白浜町報酬及び費用弁償等条例等の一部を改正する条例について、議案書（P. 53～56）に基づき、説明した。

議案第16号 白浜町教職員住宅管理条例の一部を改正する条例について、議案書（P. 5

7～60)に基づき、説明した。

議案第17号 白浜町学童保育所設置条例の一部を改正する条例について、議案書(P.61～64)に基づき、説明した。

議案第18号 白浜町教育長の職務に専念する義務の特例に関する条例の制定について、議案書(P.65～67)に基づき、説明した。

○議長

補足説明の途中ですが、休憩します。

(休憩 12時01分 再開 12時57分)

○議長

再開します。

午前中に引き続き、補足説明を許可します。

番外 民生課長 中村君(登壇)

○番外(民生課長)

議案第19号 白浜町立幼稚園条例及び白浜町立保育園条例の一部を改正する条例について、議案書(P.68～71)に基づき、説明した。

議案第20号 白浜町保育園保育の実施に関する条例を廃止する条例について、議案書(P.72～74)に基づき、説明した。

議案第21号 白浜町介護保険条例の一部を改正する条例について、議案書(P.75～78)に基づき、説明した。

議案第22号 白浜町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例及び白浜町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について、議案書(P.79～82)に基づき、説明した。

議案第23号 白浜町指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の制定について、議案書(P.83～85)に基づき、説明した。

議案第24号 白浜町地域包括支援センターの人員及び運営に関する基準を定める条例の制定について、議案書(P.86～88)に基づき、説明した。

○議長

番外 住民保健課長 三栖君(登壇)

○番外(住民保健課長)

議案第25号 白浜町ひとり親家庭医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例について、議案書(P.89～92)に基づき、説明した。

○議長

番外 観光課長 古守君(登壇)

○番外(観光課長)

議案第26号 白浜町公衆便所条例の一部を改正する条例について、議案書(P.93～98)に基づき、説明した。

議案第27号 白浜町白浜駅前駐車場条例の制定について、議案書(P.99～102)に

基づき、説明した。

○議 長

番外 上下水道課長 堀本君（登壇）

○番外（上下水道課長）

議案第28号 白浜町下水道条例の一部を改正する条例について、議案書（P. 103～106）に基づき、説明した。

○議 長

番外 消防長 古川君（登壇）

○番外（消防長）

議案第29号 白浜町火災予防条例の一部を改正する条例について、議案書（P. 107～110）に基づき、説明した。

○議 長

番外 建設課長 笠中君（登壇）

○番外（建設課長）

議案第30号 白浜町特定用途制限地域内における建築物等の用途の制限に関する条例の制定について、議案書（P. 111～115）に基づき、説明した。

○議 長

番外 総務課長 田井君（登壇）

○番外（総務課長）

議案第31号 平成26年度白浜町一般会計補正予算（第9号）議定について、議案書（P. 116）に基づき、説明した。

○議 長

番外 住民保健課長 三栖君（登壇）

○番外（住民保健課長）

議案第32号 平成26年度白浜町国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）議定について、議案書（P. 117）に基づき、説明した。

○議 長

番外 上下水道課長 堀本君（登壇）

○番外（上下水道課長）

議案第33号 平成26年度白浜町簡易水道事業特別会計補正予算（第3号）議定について、議案書（P. 118）に基づき、説明した。

議案第34号 平成26年度白浜町下水道事業特別会計補正予算（第3号）議定について、議案書（P. 119）に基づき、説明した。

○議 長

以上で提案理由及び補足説明が終わりました。

諸報告で申し上げましたとおり、日程第9 議案第8号 工事請負契約の締結については、本日も審議をお願いします。

日程第9 議案第8号 工事請負契約の締結について、質疑を行います。

12番 南君

○12番

ちょっとお聞きします。今回税込で10億7,298万円というのは前回不落だった金額と役場に近い金額、税込でお願いしたいのと、その業者の方と今回とは同じなんでしょうか。

○議 長

番外 教育次長 寺脇君

○番外 (教育次長)

金額で申しますと、前回税抜きでございますけども、9億9,500万円。それに対して、今回9億9,350万円。ですから、150万円の減で消費税を入れますと162万円の減額となります。

それから、前回10月の最低入札額と今回の落札者は同じ喜多・テンコー特定建設工事共同企業体でございます。

○議 長

12番 南君

○12番

先ほど、第一小学校の建設費が14億5,933万4,000円と説明がありましたけども、今回の契約以外にあと残っているのは給排水とか電気とかほかにどのようなものがあるのでしょうか。

○議 長

番外 教育次長 寺脇君

○番外 (教育次長)

残りとしましては、機械設備工事、それから電気設備工事、それぞれ機械設備が6件、電気設備工事が3件、こちらの入札が残っております。

○議 長

8番 楠本君

○8番

前回の説明では地元業者を優先するというのもあってそれで不落になったと。2回目が県内業者と。この5社というのは県内も含めた5社であるのか町内業者であるのかお伺いしたいと思います。

それから、残工事については分離発注ということであるんですけども、機械6件、電気3件は一括分離発注であるのか。電気についても3件を分離発注するのか個々にするのか、その辺についてお伺いしたいと思います。

○議 長

番外 教育次長 寺脇君

○番外 (教育次長)

1点目の指名業者の件でございますけれども、1回目の入札と同じ田辺・西牟婁の経営点数が上位5社。それから、白浜町の特定建設業許可をいただいております5社のJVにより入札を行っております。

それから、もう1点につきましては、機械設備工事6件、電気設備工事3件、それぞれ分離発注をさせていただきます。

○議 長

8番 楠本君

○8 番

2点目の機械6件、電気3件と言うているけども、6件一括の分離発注であるのか。その機械の3件についてという意味なんですよ。

県

○議 長

番外 教育次長 寺脇君

○番 外（教育次長）

機械工事については6件に分離して、電気については3件に分離して発注をいたします。

○議 長

13番 玉置君

○13 番

私、規模とか金額とかよくわからないところがあるんですけども、西富田小学校が何年か前にできたとき、あれはたしか大手の一部上場の真柄建設だったと思うんですが、当時はあまり工事が少なくて、入札価格が低かったような気がしたんです。今は建設ラッシュでいろいろと建設をせんならんとところがようさんあるんやけども、やっぱり今資材が上がっているように聞いているし、いろいろと人手が足りないと聞いておるし、そういう中で似たような規模なのかわからないけれども、工事としてはどのくらい高くつくというか。それが因果関係あるとしたら、大手にお願いするのとやはり地元の育成という部分で、地元の企業にお願いをするという部分での差は考えられるのかどうか、その辺ちょっとわかったら教えていただきたいのですが。

○議 長

番外 教育次長 寺脇君

○番 外（教育次長）

玉置議員のご質問の件でございますけども、教育委員会といたしましては、今回の白浜第一小学校の建設工事につきましては、やはり町の基本的な方針でございます地元業者育成に従って、入札を行わせていただきました。これが仮に大手ゼネコン等にお願いしておればという部分については、その辺まで細かく分析はしてございません。

○議 長

13番 玉置君

○13 番

もう1点、時期的に大分西富田よりもあとになってきて建設材が上昇しているということもあると思うんやけども、その辺どのくらい高くなったのか、現状はどのくらい高い値で推移しているのかどうか、その辺わかったら。

○議 長

番外 教育次長 寺脇君

○番 外（教育次長）

資材につきましては、1回目の入札から4カ月たっておりますので、上がっている資材もあるかと思うんですけども、そのまま横ばいで推移している資材もあるように聞いております。

ただ、労務単価につきましては、2月から全国平均で4.2パーセント上昇したというこ

とは国土交通省から通知はございました。

○議 長

11番 古久保君

○11番

関連なんですけども、楠本議員がお聞きした機械設備6件、設備を考えるに6件、職種はどのような分け方をされているのか種類を教えてくださいませんか。

○議 長

休憩します。

(休憩 14時27分 再開 14時28分)

○議 長

再開します。

番外 建設課長 笠中君

○番外(建設課長)

機械設備につきましては6つに分けるということで、給排水・ガスが1つ。屋外配管が1つ。給食室・衛生配管・消火設備・換気設備が1つ。空調設備が1つ。厨房機器が2カ所ということで、資料としてはこれくらいしか持ってございません。

○議 長

11番 古久保君

○11番

空調という項目がありますけども、この空調については職員関係だけですか。それと、教室にはあるのかなのか。

○議 長

番外 教育次長 寺脇君

○番外(教育次長)

エアコンの設置につきましては、普通教室には今のところ付けられるようには工事をするんですけども、その辺り教育委員会の方針としまして、今のところ普通教室はエアコンを設置しないという方針でございます。ただ、特別教室、それから管理棟等につきましてはすべてエアコンの設置の方向で設計をしております。

○議 長

12番 南君

○12番

町内の業者の育成というのはよくわかりますし、毎回ほとんど町内の業者に発注しているわけなんですけども、実質3社か4社で順番というより、請けていただいているんですけども、前回入札の範囲を広げたらどうですかという話の中で、県内の業者も含めてという話をちらっと聞いたように思うんです。今回は入れなかったと思うんですが、今後そういうことを考えるのか。あまり町内の業者3社か4社の間ばかりというのも地元業者の育成というのはわかりますけども、反面、皆さんからいただいた税金からも出ていますので、そのバランスを取る意味でも、ある程度もうちょっと入札の業者を広げてもいい場合もあるんじゃないかと思うんですけども、そういうお考えはどうでしょうか。

○議 長

入札に関して順番という表現は不適切かと思っております。

番外 教育次長 寺脇君

○番外（教育次長）

一応、入札の指名業者につきましては、指名委員会でいろいろと検討させていただくことになろうかと思うんですけども、現行の町の方針としましては、地元業者育成という部分が大きく占めておりまして、特定の5社のほうで指名競争入札をさせていただいている状況でございます。

○議長

8番 楠本君

○8番

先ほどの質問に関係するんですけども、新宮市でも不落になったと。紀北のほうでもなったと。前の全員協議会でもお聞きしましたがけれども設計、積算にあたっては、国交省の基準をもとに、今、寺脇次長からも人件費の単価についてお話がございました。今後、もちろん、設計、積算において、見積価格を抑えるということは町財政からして、また第二の耐震の工事もありますし、分離発注の部分もありますから、そういうことも含めてやはり国交省の基準をどこまで考えていくのかということが、非常に大切になってくると思うんですけども、設計・積算単価をあんまり押さえたら、またこのような状況にもなるやろうし。しかしながら、今南議員が言われたけれども、JVを組んで田辺・西牟婁の何社かで、何社あるのか知りませんが組んでいくということは、県内企業における、新宮市や橋本市であったということになれば、もちろん地元業者の育成も大事なんですけども、広い視野の持った発注をしていかならん時期に来ているんちがうかなと思うんですけども、その点について当町としてどのようなお考えかお聞きしたいと思います。

○議長

番外 副町長 林君

○番外（副町長）

地元業者育成ということにつきましては、町議会でも請願を採択されているということもございしますが、今いろいろなご意見をいただいておりますので、指名委員会としましても大きな金額を要する建築に関わらず、土木工事に関わらず、その辺についてはまた検討していきたいと思っております。

ただ、すぐに今後大手企業をそこに入れるかについては、全然庁内でも検討しておりませんが、検討課題にさせていただきたいと考えます。

○議長

1番 溝口君

○1番

ちょっとお聞きしたいと思います。ほかの議員の皆さんからもいろいろございましたけれども、ほかの企業も入れると。多分ほとんど和歌山県内におきまして、自分の町に所在地、本店登記をしている法人といった中で有資格者があればその町の指名に入ると。これは和歌山県内多分ほかの自治体もそうであろうかと思っております。隣町の田辺市、いまだかつて一度たりともゼネコン、日本のスーパーゼネコンほか大手ゼネコンで施工した例はないと。すべて地元田辺市に本店登記をしている中で、そういった資格を持った業者同士で大きな金額であ

ればJVを組んで入札している。そしてまた隣町の上富田町においても同じであります。その町に本店登記をしている企業で、有資格者のある業者を指名するという流れであります。ですから、これは白浜町の業者育成というから少しおかしな点であって、白浜町に企業として自分の会社が本店登記していただいている企業で、有資格者を持っている企業を指名委員会で指名していくという形が適正であろうと。

それで、私が1つ危惧しますが、今回このような形になって、3回目でやっと小学校建設の落札が決まりましたけども、果たしてこの金額でうまくいくのかなと。これから資材高騰であるとか、やはり積算関係において、駆け足で図面関係で抜け落ちた点があるのではないかなと。ひょっとしたらこの点が抜かっていた、あの点が抜かっていたということで、これから工事が始まったら、設計監理の業者からこうした点が抜かっていたからもう少しお金が要るんちがいますかとか、そういう点がないものかなと。私はそうした点を心配しています。あまり入札の結果、金額が一遍に上がったというのもどうかなという気がしますけども、今後そこら辺におきましては、町当局において十分その点を検討していただいて、今後の工事次第ではやはりこのままではという形があれば、即座に我々議会に報告していただきたいなと申し上げます。

○議 長

契約につきましては、今副町長が答弁されたとおり、粛々とお願いをしたいということで、よろしいと思います。

2番 三倉君

○2 番

JVにするのとせんのとどのくらいの範囲の中で、どのくらいの金額でというのがあるんですか。その辺がちょっとわからないので。

○議 長

番外 建設課長 笠中君

○番 外（建設課長）

白浜町の要綱の中でうたっていることでございます。この中で、工事でしたら約6億円以上については単体ではいけないというように要綱で決めております。

○議 長

2番 三倉君

○2 番

そしたら、6億くらいの金額、先ほどの寺脇次長の説明の中から結局上位の5社でというのが、点数があるようですけども、そういうのからきていると。その金額からしたら、今の白浜の業者さんでは6億の請負に値するのかせんのかというその辺はどうなんですか。それがわからないからというかわからんのですけども、ないからJVなんか決めて、それで両方でやって育成していくという格好になるのか。それとも、そのままできるのかできないのかというその辺どうなんでしょうか。

○議 長

番外 建設課長 笠中君

○番 外（建設課長）

要綱においては、6億くらいの工事については共同企業体で行うと、発注することを共同

事業体で行うというようにしております。先ほどから言われていますように、これに入れる、JVを組める特定建設業は5社ということなんですけど、これにつきましても、皆さんほかの特定を取られていない企業の方につきましても努力をしていただいて、もう少し8社でも白浜町内でJVを組めたら一番いいんですけども、5社でしたら組めませんので、そういう企業の努力も今後必要でないかと考えているところがございますので、今後については指名委員会等で再度検討していきたいと思っております。

○議 長

2番 三倉君

○2 番

そしたら、上位、要は6億の仕事を取るだけの能力あってもジョイントにすると。それより少ないところは多いところのスーパーゼネコンのような形の下請けじゃないんですけど、結局そういう格好で育成のためにいくという方法はないんですか。

○議 長

番外 建設課長 笠中君

○番 外（建設課長）

一応6億と線引きをしているだけで、ゼネコンでしたら何十億でもいけるということです。

○議 長

2番 三倉君

○2 番

そしたら、スーパーゼネコンだったら別にジョイントせんでもいいという格好になるんでしょうけども、地元の業者を育ててもらうためにというのか、そういう格好で組んでやっていくという方法というのは今のところ考えてはないんですか。

○議 長

番外 建設課長 笠中君

○番 外（建設課長）

JVと地元、大手と組んだらということですね。それらはいろいろ入札のときに考えているんですけども、JVと大手ゼネコンと地元業者が組むというのは今のところ考えておりませんでした。

○議 長

11番 古久保君

○11 番

関連して、JV。今回の場合は田辺・西牟婁と白浜という形になってはいますがけれども、この9億9,350万円の請負に対する契約、主たる契約。2社でするんだと思うんですけども、あと工事に関しての責任、それと請負の割り当て。お互いに業者同士話し合ってフィフティ・フィフティにするのか。その内容によって、請負が大きくなる、小さくなるということがあるのかその辺教えてください。

○議 長

番外 建設課長 笠中君

○番 外（建設課長）

このJVを組むときに提出いただいております。今回でしたら、喜多さんが60パーセン

ト、テンコーさんが40パーセント。60パーセントでしたら6億くらいになると思います。そのような組み方でまず最小出資率というのがございます。2社でやる場合は最低は片方で30、70です。今回は40、60になっておりますので、いけるということになっております。

○議 長

質疑を閉じることにご異議ありませんか。

(異議なしの声あり)

○議 長

質疑を終結します。討論を行います。

(なしの声あり)

○議 長

討論を終結します。採決します。お諮りします。

議案第8号は原案のとおり決することにご異議ありませんか。

(異議なしの声あり)

○議 長

異議なしと認めます。

従って、議案第8号は原案のとおり可決されました。

お諮りします。

白浜町議会特別委員会設置についてを日程に追加して、直ちに議題にしたいと思います。

これにご異議ございませんか。

(異議なしの声あり)

○議 長

異議なしと認めます。

従って、白浜町議会特別委員会設置についてを日程に追加して、直ちに議題にすることにいたします。

(4) 追加日程第48 白浜町議会特別委員会設置について

○議 長

追加日程第48 白浜町議会特別委員会設置についてを議題とします。

お諮りします。

議案第35号から議案第46号については、委員会条例第6条の規定に基づき、13人で構成する予算審査特別委員会を設置して、これに付託の上審査することにしたいと思います。

これにご異議ございませんか。

(異議なしの声あり)

○議 長

異議なしと認めます。

従って、議案第35号から議案第46号については、13人で構成する予算審査特別委員会を設置し、これに付託の上審査することに決定いたしました。

お諮りします。

ただいま設置されました予算審査特別委員会の委員の選任については、委員会条例第8条第2項の規定に基づき、議長を除く全議員を指名したいと思います。

これにご異議ございませんか。

(異議なしの声あり)

○議長 長

異議なしと認めます。

従って、予算特別委員会の委員の選任については、議長を除く全議員を選任することに決定いたしました。

お諮りします。

本日はこれをもって延会とし、議案調査のため3月11日まで休会にいたしたいと思いません。

これにご異議ありませんか。

(異議なしの声あり)

○議長 長

異議なしと認めます。

従って、本日はこれをもって延会とし、3月11日まで休会することに決定いたしました。

次回は3月11日水曜日午前9時30分に開会いたします。

本日は大変ご苦労さまでした。

議長 岡谷 裕計は、14時44分 延会を宣した。

地方自治法第123条第2項の規定により下記に署名する。

平成 27 年 3 月 2 日

白浜町議会議長

白浜町議会副議長

白浜町議会議員

白浜町議会議員